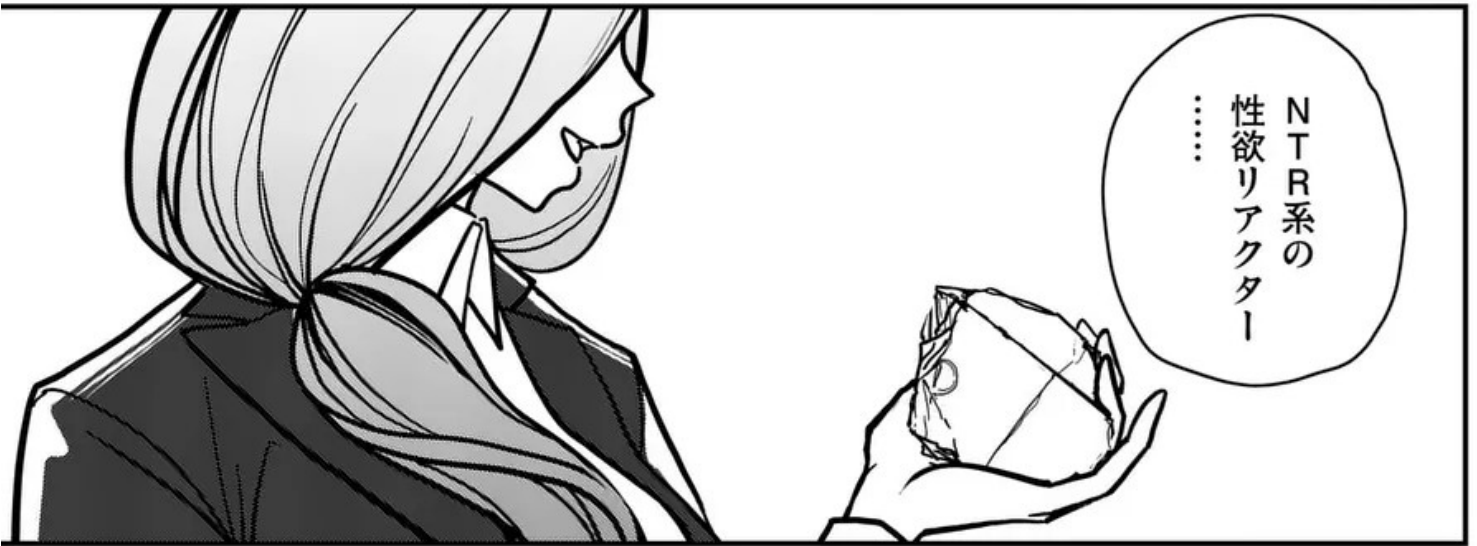


あなたのせいじゃないわ。



申し訳  
ございません。



NTR系の  
性欲リアクター  
……



こびりついて  
いるから。



この世に  
いつまでも、



NTR  
などという  
負の遺産が、

バ  
コ  
ツ

全ては  
NTRのせいよ。

その子たちの  
搜索急いでね。

了解。

ところで

二度と犯人を  
逃さない  
ように、

なにか  
支援が必要  
かしら？

私の班だけで  
十分な仕事です。

部長のお手を  
煩わせることは  
ありません。

……  
そう？

コ  
ツ  
ン





さつき警官  
蹴り飛ばして  
ましたよね？  
大丈夫ですか  
あんなこと  
して？



あんなによくある  
小競り合いだよ。  
もっと凶悪な  
犯罪者がうようよ  
いるんだから  
大丈夫。  
警察は  
忙しいの。

大丈夫  
とは…



ついたよ。

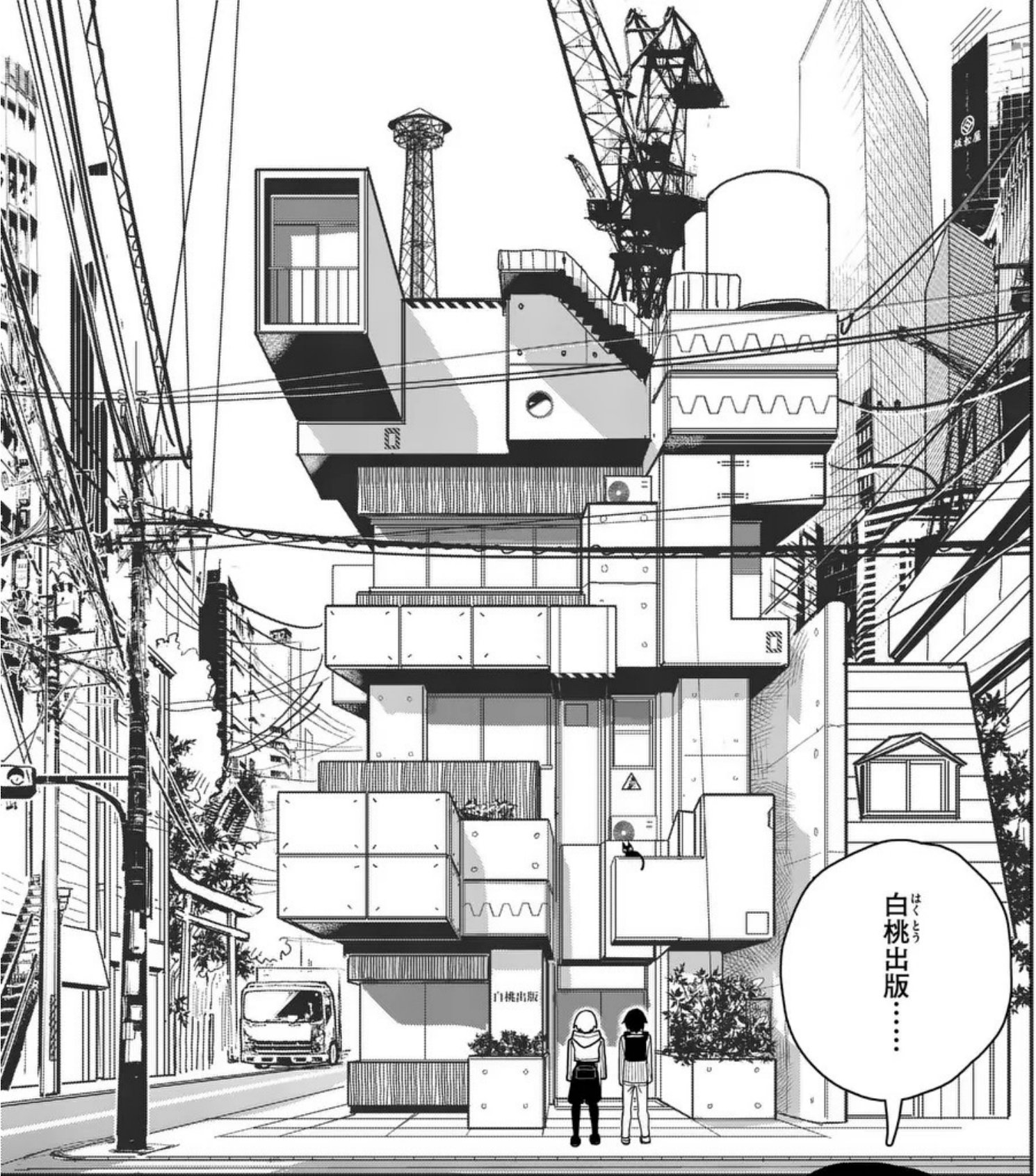
白桃出版



え？

ホン

まあ本格的に  
NTR生産すると  
なったらアレ  
だけでも…



白桃出版……

私、この  
防衛部員  
なんだ。

エロメディアを  
扱う出版社は  
いろんなところから  
狙われるからね。  
私らみたいな  
強化人間が  
必要なの。





カチヤ

その  
必要はない。



いったん  
倉庫に  
隠れてて。  
なんとか  
話つけてみる。



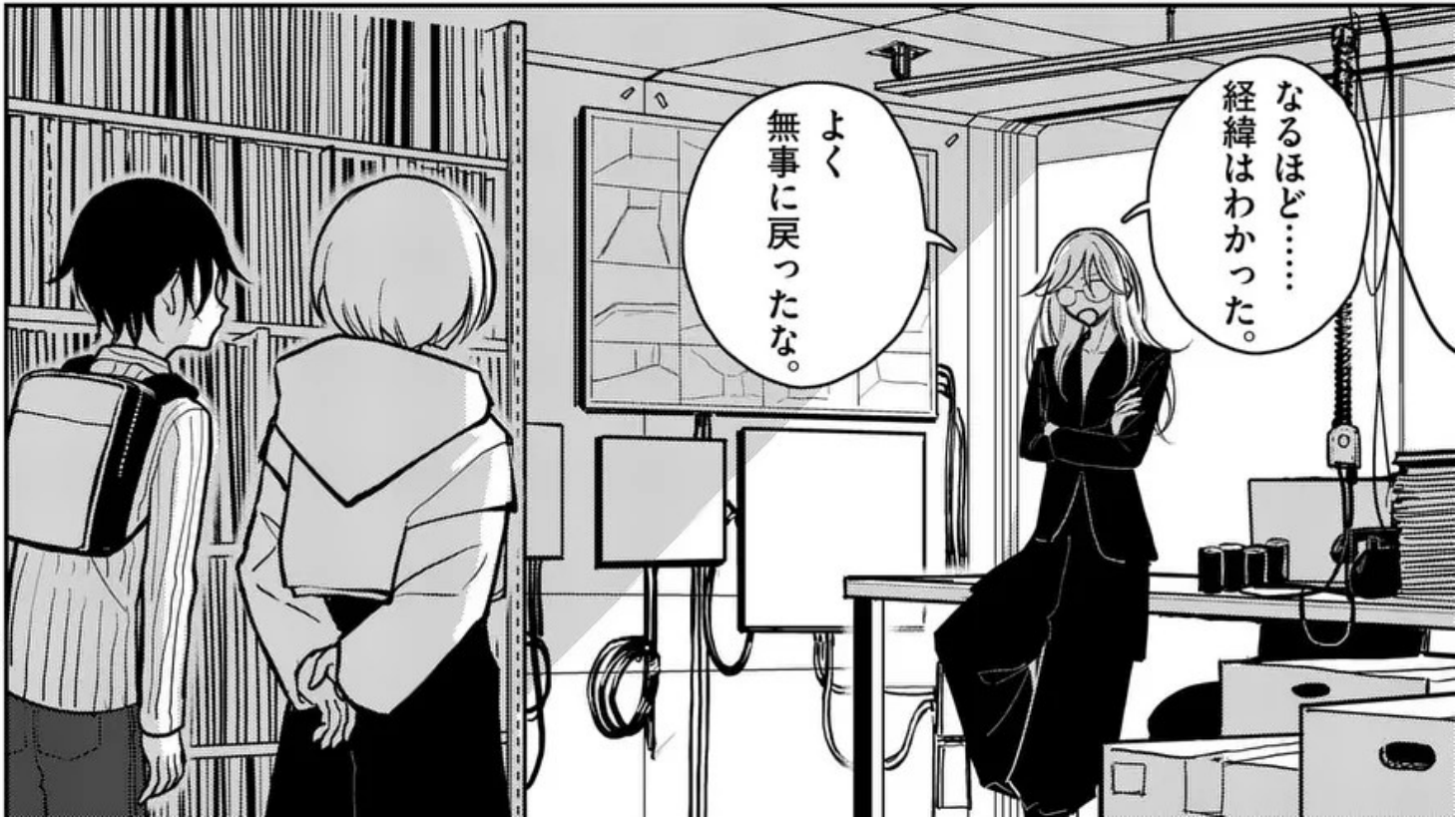
しゃ、  
社長……！

気のせい  
かな？

妙な単語が  
聞こえた  
気がしたが。



NTRが  
どうしたって？





だが  
NTRはだめだ。

ウチはただでさえ  
ド変態作家だらけで  
目を付けられ  
てるんだ。

これ以上、  
争いの火種は  
抱えられん。



待ってください  
彼のネームが  
あります。

読んでから  
判断して  
ください。



?



……ほ……



この人のNTRで私の  
リアクター出力が  
上がったんです。

防衛力の強化に  
なるはずです。



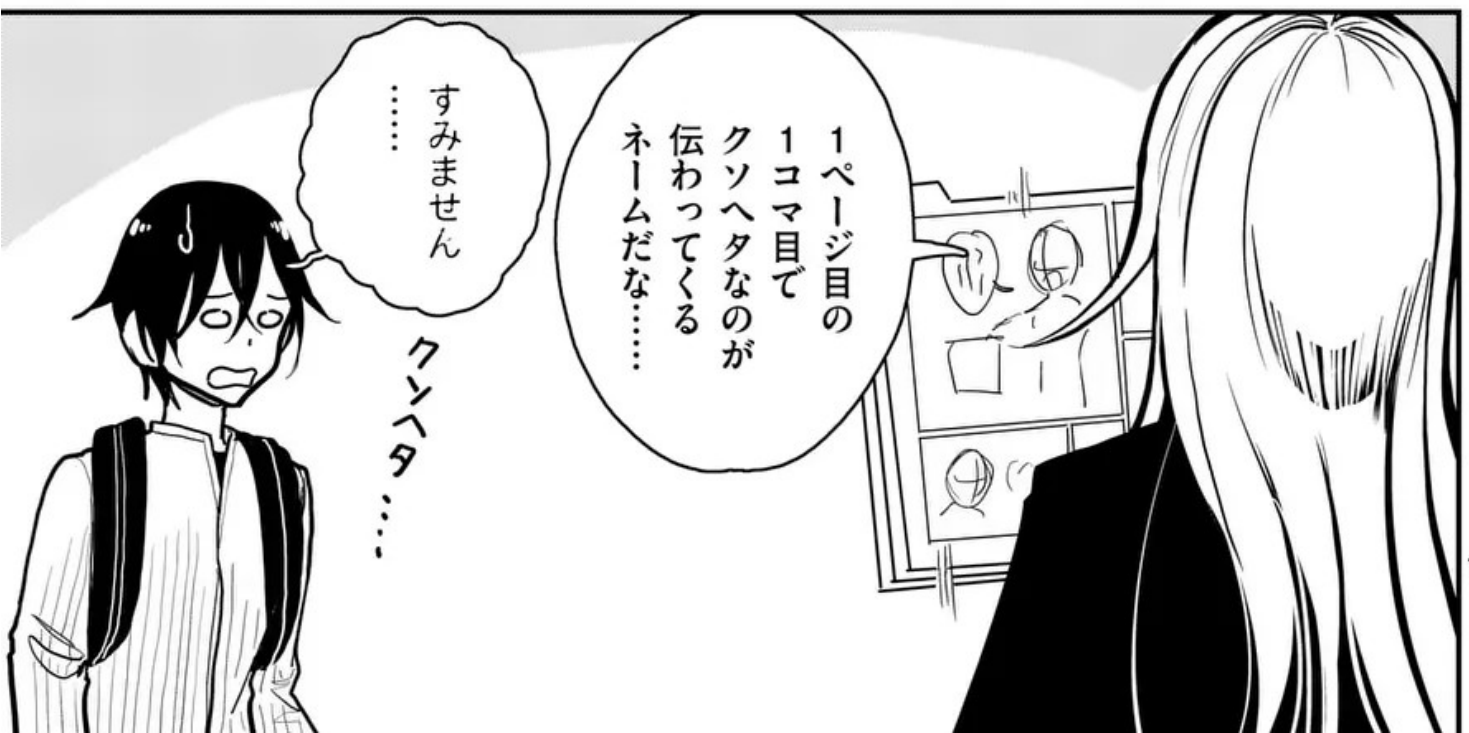
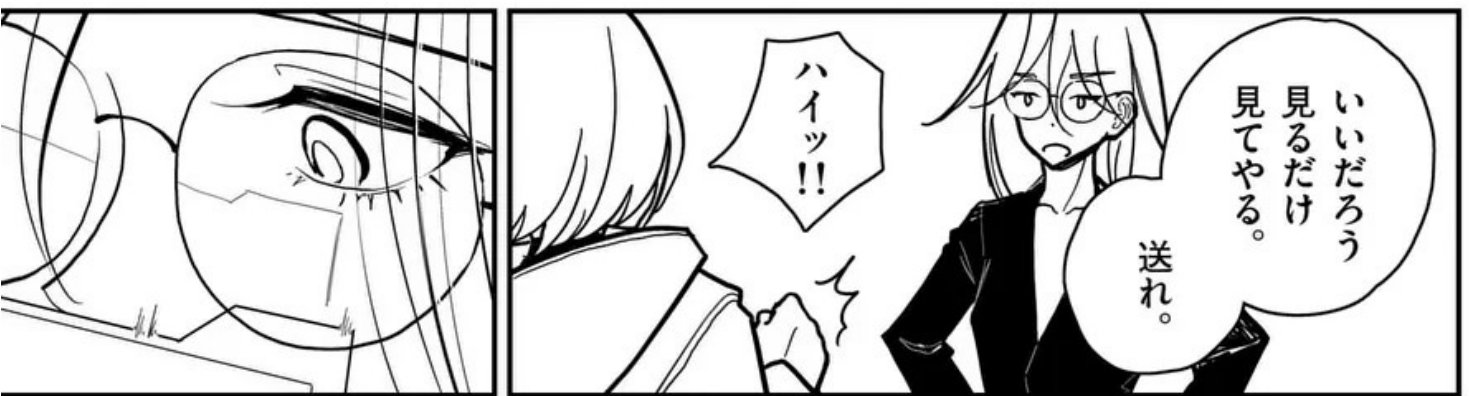
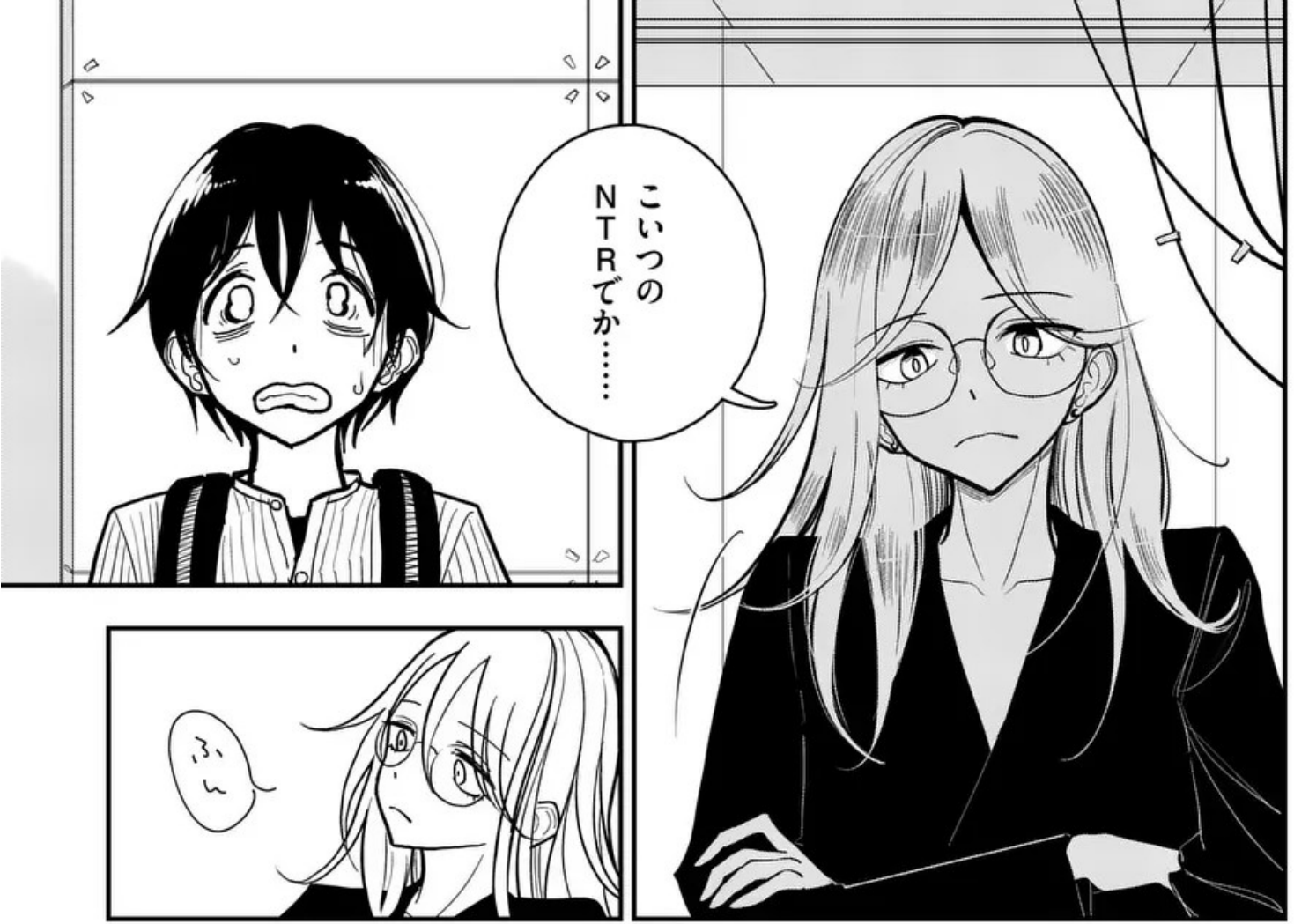
あとでそこ  
片付けといて  
くれ。

確かに出力が  
上がってるな。

殺す気  
ですか!!

あああ  
危ない!!

!!

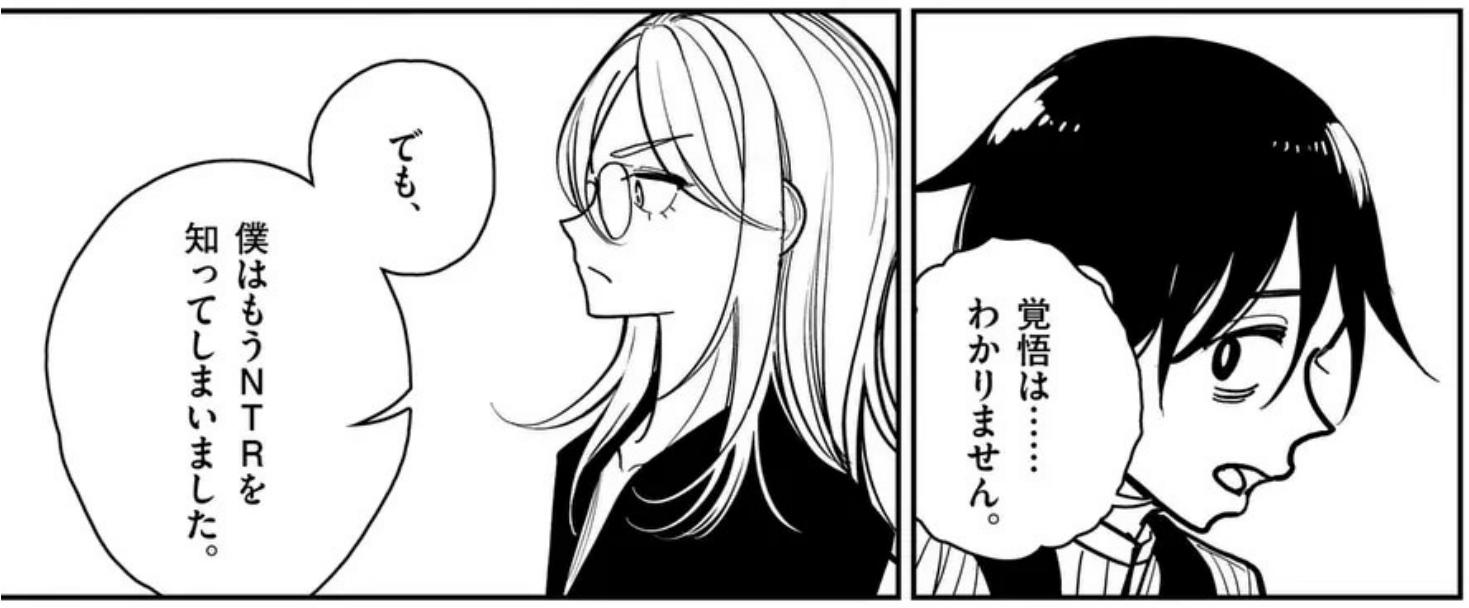






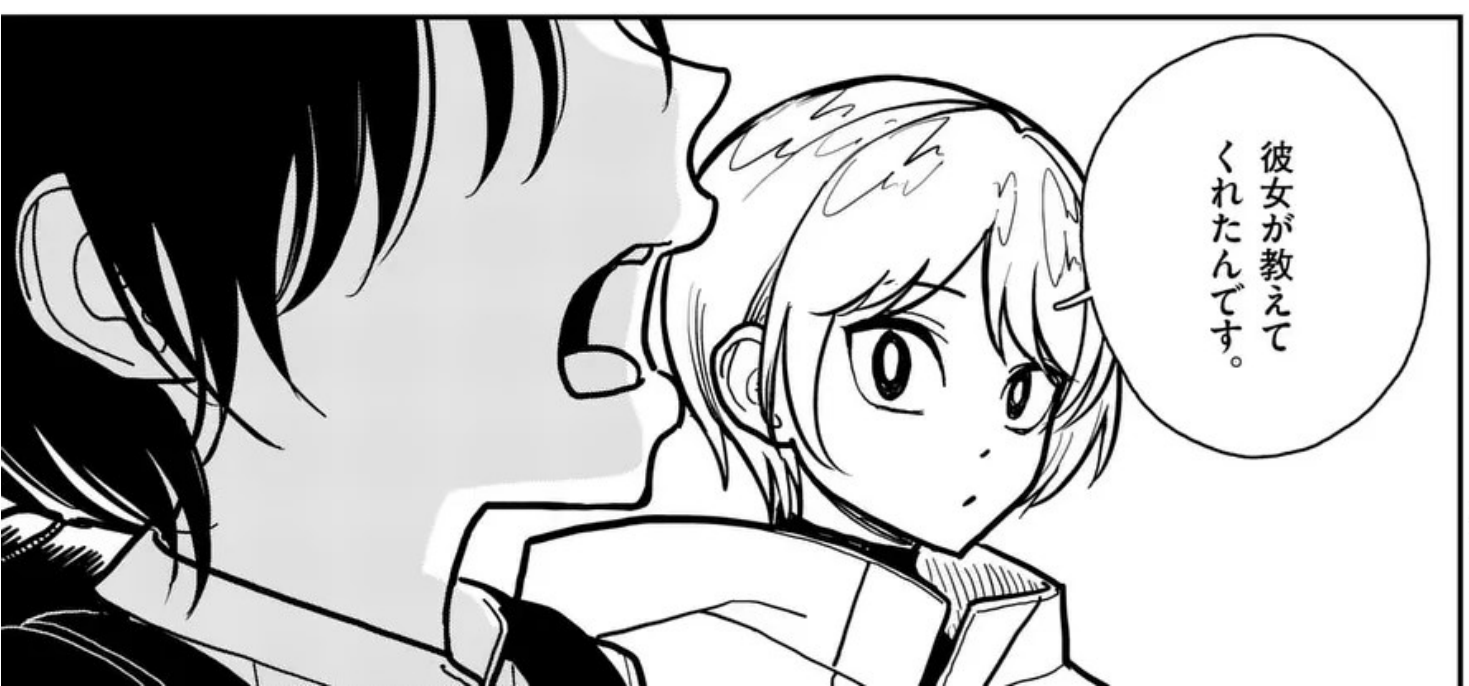
覚悟は  
あるのか？

NTRは今  
違法とされている。  
一度この  
世界に入ったら  
後戻りできんぞ。



でも、  
僕はもうNTRを  
知ってしまいました。

覚悟は……  
わかりません。



彼女が教えて  
くれたんです。



もう僕は、  
この世界NTRを無視して  
生きていくことは  
できません。



その言葉、  
どこまで本気か  
見せてもらおう。



では、

……



え…

?

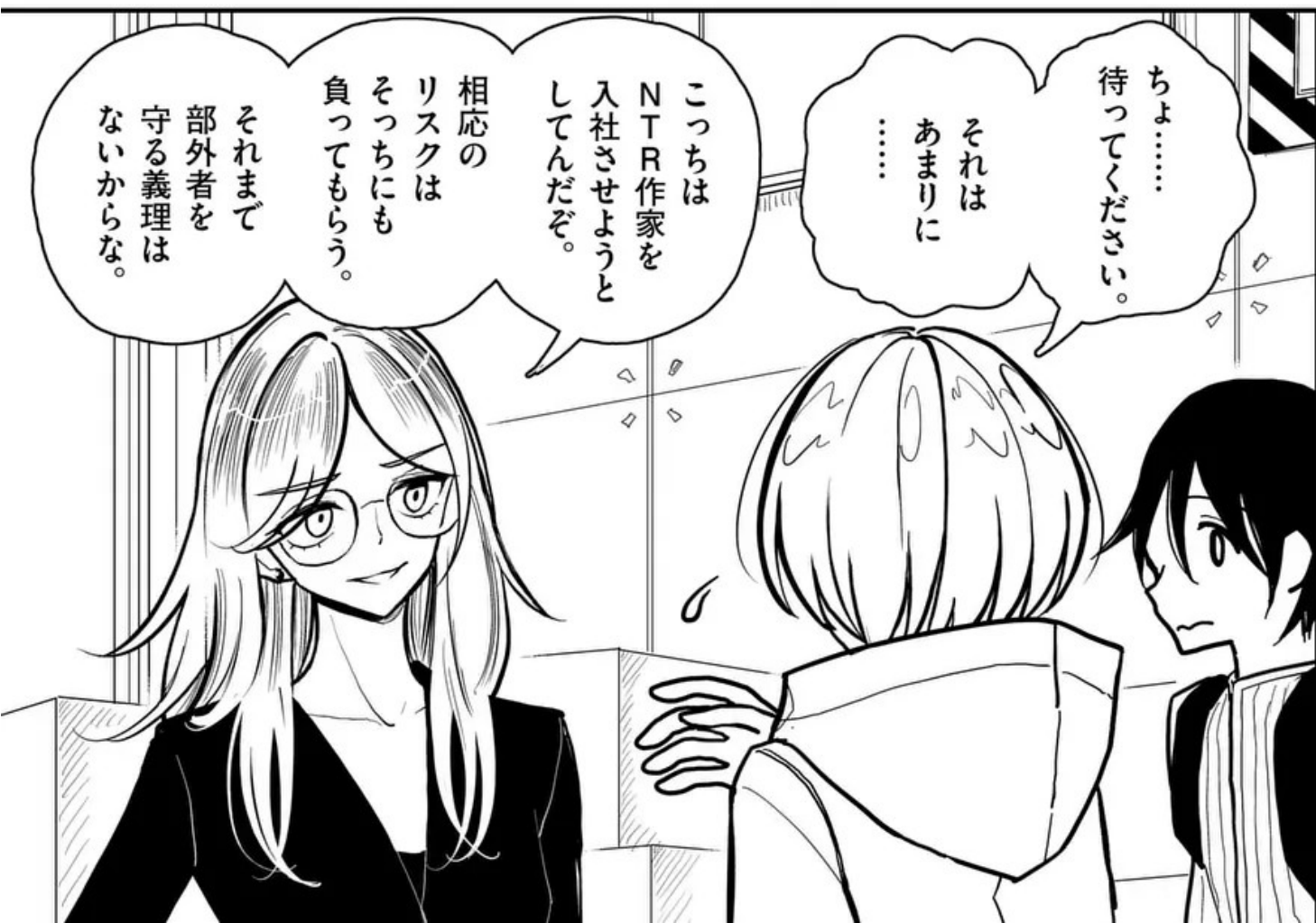


制作部の  
入社試験を  
受けてこい。



制作部長に  
認められれば  
入社を許可する。

入社試験受験許可証



ちよ……  
待ってください。

それは  
あまりに  
……

こっちは  
NTR作家を  
入社させようと  
してんだぞ。

相應の  
リスクは  
そっちにも  
負ってもらう。

それまで  
部外者を  
守る義理は  
ないからな。





アレをつけて  
もらおうかしら。

……アレか。

ふふ♡  
楽しみね♡

# その炎の名は性癖

THE NAME OF THAT FLAME IS SEXUAL PREFERENCE

射精が  
できなくなります

次 回 予 告

すべては  
究極の  
タメに  
の

これを  
漫画を

これが入社

私が納得でき  
ようなのが  
できれば合格

第三話 お楽しみに